

事務連絡  
令和4年3月7日

都道府県下水道担当課長 殿  
政令指定都市下水道担当部長 殿  
（上記、各地方整備局等経由）  
市町村下水道担当部長・課長 殿  
（上記、各都道府県経由）  
日本下水道事業団事業課長 殿  
都市再生機構下水道担当課長 殿

国土交通省水管理・国土保全局下水道部  
下水道事業課事業マネジメント推進室 課長補佐

## 下水道工事における安全対策の徹底（その6の2）について （令和4年1月28日静岡県沼津市発注の工事に伴う死亡事故）

本年1月28日、静岡県沼津市発注の開削工法による下水管路の布設工事（夜間施工）において、深さ約2.5mの掘削穴の埋め戻し作業中に、管頂部まで（約2.1mの深さまで）埋め戻した状態で、土留め矢板を引き抜いた後、埋め戻し土を敷き均すために作業員が掘削穴へ下りた際に、側面の土砂が崩落し、その作業員が生き埋めとなり、意識不明により救急搬送されましたが、死亡するという事故が発生しました。

事故原因等を確認した結果、以下の点について安全対策の不備が確認されました。

- ・作業がはかどっていたため、管渠を8m施工した後、追加で4m施工したが、埋戻し時点では進捗が遅れてしまったため、遅れを取り戻そうとして施工計画書に記載された施工手順を順守せずに埋戻し作業を行なってしまった（深さ1.5m以上で土留め矢板を撤去していた）
- ・元請負者（現場代理人、主任技術者）や地山の掘削及び土留支保工作業主任者による安全確認が不十分であった

事故原因等を受けまして、別紙の通りの再発防止策を行うこととされました。

各下水道管理者におかれましては、引き続き工事現場へのパトロールを通じ、施工計画書等に基づく作業手順通りの施工や安全管理の徹底など改めて確認するとともに、当該再発防止策も参考として安全管理に対する指導を徹底することで受注者の安全意識の醸成を図り、事故の未然防止に努めていただくようお願いします。

## 【事故発生状況】

開削工法による下水管路の布設工事（夜間施工）において、深さ約2.5mの掘削穴の埋戻し作業中に、管頂部まで（約2.1mの深さまで）埋戻した状態で、土留め矢板を引き抜いた後、埋戻し土を敷き均すために作業員が掘削穴へ下りた際に、側面の土砂が崩落した。

その作業員が生き埋めとなり、意識不明により救急搬送されたが、死亡が確認された。

## 【事故発生原因】

- ・作業がはかどっていたため、管渠を8m施工した後、追加で4m施工したが、埋戻し時点では進捗が遅れてしまったため、遅れを取り戻そうとして施工計画書に記載された施工手順を順守せずに埋戻し作業を行なってしまった（深さ1.5m以上で土留め矢板を撤去していた）
- ・元請負者（現場代理人、主任技術者）や地山の掘削及び土留支保工作業主任者による安全確認が不十分であった

## 【再発防止策】

### ①施工計画書に基づく作業手順の徹底

埋戻し作業において深さ1.5m未満の状態での地山の掘削及び土留支保工作業主任者による安全確認が終わった後に、土留め矢板を撤去するよう徹底する。作業開始前に現場代理人、作業主任者と作業員にて、当日の作業内容や危険箇所について情報を共有し、作業手順の順守を徹底する。

### ②工程管理の徹底

元請負者（現場代理人、主任技術者）と第1次、第2次下請負者の間で、情報共有を徹底し、元請負者が全体の工程管理を行う。

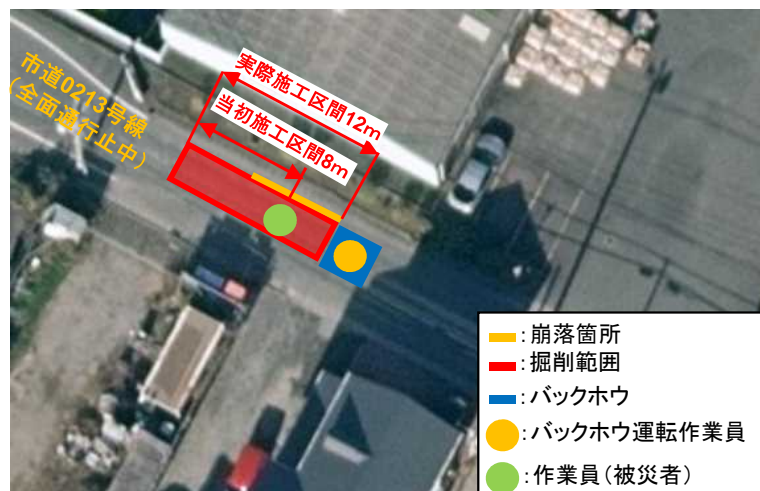
### ③現場における安全管理の徹底

地山の掘削及び土留め支保工作業主任者を作業全体の見渡せる位置に配置して、作業手順や作業の安全性を監視する。

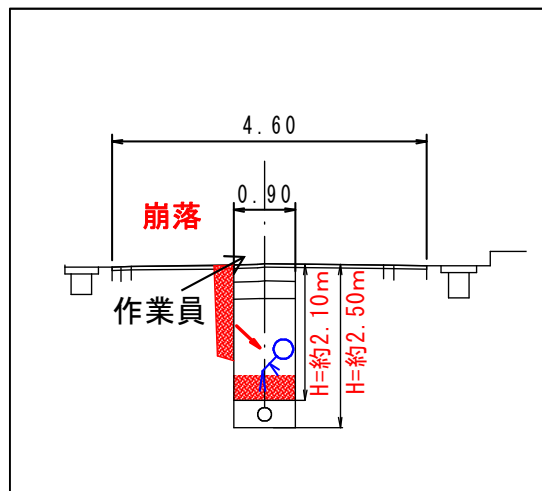
### ④発注者による安全パトロール

発注者は現場パトロールを実施（1回/月）し、施工計画書に記載された施工手順の順守等を、チェックリストを用いて確認し、安全管理を徹底するように指導する。

## 【平面図】



## 【断面図】



## 【状況写真】

